

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度岩国・大竹道路トンネル検討業務
業 務 概 要	トンネル技術検討 1式 山岳トンネル詳細設計 1式 地表面影響検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局 山口河川国道事務所長 田村 桂一 山口県防府市国衛1丁目10番20号
契 約 年 月 日	令和 7年 3月 31日
契 約 業 者 名	中央復建コンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	大阪府大阪市東淀川区東中島4-11-10
契 約 金 額	73,018,000円 (税込み)
予 定 価 格	73,018,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	山口県岩国市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 4月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 2月 27日
備 考	

契約理由書
(簡易公募型プロポーザル方式)

契約業者名： 中央復建コンサルタンツ(株)

業務の名称： 令和6年度岩国・大竹道路トンネル検討業務

契約理由： 本業務は、岩国・大竹道路の山手トンネルにおけるトンネル構造及びその地表面影響を検討整理し、トンネル技術検討会資料としてとりまとめを行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定管理技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに対する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約するものである。